

質問に対する回答書

工事等番号 令和3年度下施雨ポ補継第1号

工事等件名 半田川田ポンプ場ポンプ設備 (No. 3ポンプ等) 築造工事

上記案件に係る質問に対して、下記のとおり回答します。

設計図書等の ページ箇所	質 問 内 容	回 答
図面番号 4/13 12/13	No.1,2 ポンプ用吐出配管について、 図面番号 4/13 と 12/13 では配管図が 異なりますが、電動蝶型弁と両フラン ジ片落管の間に両フランジ短管は 必要ないでしょうか。	不要とします。
図面番号 4/13 12/13	No.1,2 ポンプ用吐出配管、電動蝶型 弁について、据付断面図を提示願い ます。	No.3 系統が主であり、他の系統の断面 図は用意していないため、提示するこ とはできません。
特記仕様 書 P25 No.3 ポン プ用電動 機	電動機の仕様について、 (3)外被の形式 開放形 (4)保護方式 防滴形 上記仕様において、それぞれ(3)全閉 形・(4)外扇形でもよろしいでしょ うか。	仕様書に掲載している性能を満たすも のであれば、問題ございません。
特記仕様 書 P26 No.3 ポン プ用減速 機	減速機の仕様について、 (5)潤滑及び冷却方式 強制循環空冷 式 (機付ファン) 上記仕様において、潤滑及び冷却機 能を確保することができれば、他の 形式としてもよろしいでしょうか。	仕様書に掲載している性能を満たすも のであれば、問題ございません。
図面番号 7/13 8/13 10/13	開口寸法について、 ポンプ開口及び減速機架台開口寸法 において、図面間で相違があります。 どちらが正でしょうか。 【該当箇所】 ポンプ開口寸法 図面(7/13・8/13) : φ 1750mm 図面(10/13) : φ 1550mm 減速機架台開口 図面(7/13) : φ 2400mm 図面(10/13) : φ 2300mm	寸法は下記のとおりです。 ポンプ開口寸法 φ 1750mm 減速機架台開口 φ 2400mm
その他	ポンプ井の水抜きについて、 ポンプ井の水抜きは現地工事時と捉 えてよろしいでしょうか。	貴見のとおり解して差し支えありませ ん。

その他	高圧電線について、 屋外のクレーン設置予定箇所の上空に高圧電線が走っています。真下での作業にあたり、電力会社への連絡等が必要となりますでしょうか。	契約後、改めて指示させていただきます。
その他	仮設受電引込柱への架空線について、 機場入口付近に仮設受電引込柱への架空線があります。クレーンおよびトラック搬入時に仮に撤去することは可能でしょうか。	契約後、改めて指示させていただきます。
仕様書 P25 第2章 第1節 No.3 雨水 ポンプ3特 記事項(9)	「ポンプベースは・・・耐震対策を講ずる。」とありますが、具体的にどのような構造を想定しているか御教示願います。	“揚排水ポンプ設備技術基準・同解説”に準ずることとします。
仕様書 P26 第2章 第3節 No.3 ポン プ用減速 機2機器仕 様(5)	潤滑および冷却方式「強制循環空冷式(機付きファン)」を「強制循環空冷式(別置きファン)」としてもよろしいでしょうか。	仕様書に掲載している性能を満たすものであれば、問題ございません。
仕様書 P29 第2章 第9節 吸水槽排 水ポンプ	ポンプ設置に伴い、吸水槽の水抜きが必要と考えますが、排水先を御教示願います。	機場出入口横の側溝を想定しております。
図面名称 R階平面図 (図面番号 6/13) d-d 断面図 (図面番号 7/13) 8-8 断面図 (図面番号 8/13)	図面上にありますマシンハッチの構造がわかる図面の御提示および撤去・取付方法を御教示願います。	マシンハッチの構造に関する図面は用意していないため、提示することはできません。 マシンハッチはボルトナットによる接合となっております。
工事設計 書7項 明細表及 び図面 4/13 12/13	No.1,2 ポンプ用配管について、平面図上は蝶型弁と片落管の間に L=600 程度の直管が描かれておりますが、明細書と施工図には記載がございません。該当部の直管は必要でしょうか。ご教示願います。	不要とします。

工事設計書 12 項 クレーン 運転経費	設計積算で採用している機器搬入用の各クレーン車の仕様(何トン吊)及び使用日数をご教示願います。	施工上必要となる仕様及び使用日数にて積算しております。
工事設計書 26 項 第 3 節 No.3 ポンプ用減速機	使用材料・標準付属品について下団基準となっておりますが、下団：機械設備標準仕様書には遊星歯車減速機の項目がございません。減速機仕様をご教示願います。	使用材料及び標準付属品は“機械設備標準仕様書 第 3 章第 5 節 減速機設備”に準ずること。
工事設計書 32 項 配管仕様 及び施工 範囲	主配管の設計積算根拠は見積採用でしょうか。ご教示願います。	業者見積を採用しております。
工事設計書 33 項 第 4 章支払いに関する事項	本工事の部分払で、令和 3 年度「40%程度」とございますが、出来高想定機器についてご教示願います。	主要機器（排水ポンプ、電動機、減速機）を想定しております。
図面番号 7/13 8/13 10/13	図面番号 10/13「基礎工等施工図(1)」の、No.3 ポンプ用基礎の図において、ポンプ開口寸法”φ 1550mm”と示されていますが、図面番号 7/13「d-d 断面図」及び図面番号 8/13「8-8 断面図」に示されているポンプ開口寸法”φ 1750mm”が正と考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおり解して差し支えありません。
その他	令和 3 年度の出来高対象機器をご教示願います。	主要機器（排水ポンプ、電動機、減速機）を想定しております。
その他	現場作業開始時期の指定はありますでしょうか。	時期の指定はございません。
その他	現場施工時、ポンプ場の照明など建築電気設備は使用可能でしょうか。	電気の引込ができていないため、使用不可となります。